

平成18年1月13日

第4回アイランドシティ土壤調査専門委員会について

このたび調査を行った福岡市1工区の6地点すべてで、水銀・鉛・砒素の含有量及び溶出量は、ともに土壤汚染対策法の基準値を下回っておりました。

今回の調査をもって、福岡市1工区の調査は終了いたしました。次回の調査対象区域は、市2工区及び5工区の一部区域となります。当該区域につきましては、工事の進捗状況に応じて調査を実施してまいります。

アイランドシティ土壤調査専門委員会といたしましては、環境を保全するため、今後とも適切な指導助言を行ってまいります。

アイランドシティ土壤調査専門委員会

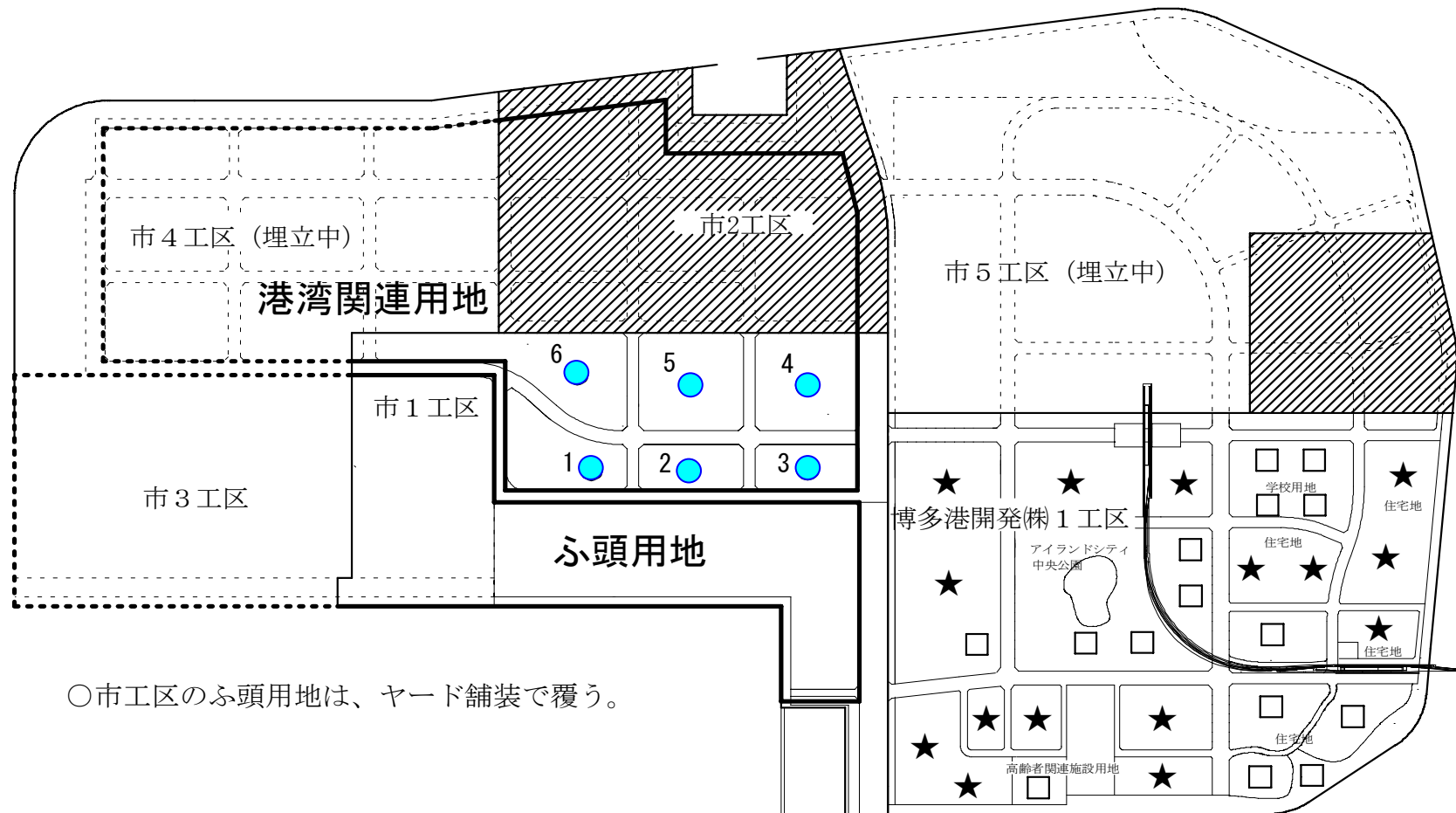
委員長	浅	野	直	人
委員	島	田	允	堯
委員	神	野	健	二
委員	槇	田	裕	之

【問い合わせ先】

福岡市港湾局環境対策部環境対策課 こうらい ぼう 光来, 坊

電話番号 282-7153

土壌調査実施区域図



○市工区のふ頭用地は、ヤード舗装で覆う。

□ 第1回調査地点

● 第3回調査地点 (水銀, 鉛, 砒素について含有量試験と溶出量試験を実施)

★ 第2回調査地点

斜線 今後の調査対象区域

土 壌 調 査 結 果

【土壌含有量調査結果】第2種特定有害物質（水銀，鉛，砒素）

特定有害物質が含まれる汚染土壌を，一生涯にわたって直接摂取（経口，呼吸等）し続けても健康に影響が現れない土壌含有量基準値との比較

	土壌含有量基準 (mg/kg)	1	2	3	4	5	6	定量下限値 (mg/kg)
水銀及びその化合物	15以下	N D	N D	N D	N D	N D	N D	0.02
鉛及びその化合物	150以下	4	5	6	3	8	6	1
砒素及びその化合物	150以下	2	1	1	N D	3	4	1

N D : 不検出

【土壌溶出量調査結果】第2種特定有害物質（水銀，鉛，砒素）

土壌からの特定有害物質の溶出に起因する汚染地下水等を，人(体重50kg)が毎日2 L一生涯にわたって飲み続けても健康に影響が現れない溶出量基準値との比較

	土壌溶出量基準 (mg/L)	1	2	3	4	5	6	定量下限値 (mg/L)
水銀及びその化合物	0.0005以下	N D	N D	N D	N D	N D	N D	0.0005
鉛及びその化合物	0.01以下	N D	N D	N D	N D	N D	N D	0.005
砒素及びその化合物	0.01以下	0.007	0.006	N D	N D	N D	0.009	0.005

N D : 不検出